

LT ライティングシステム

作業上の注意	2	ライセンスプレートランプ	20
・SRS エアバッグ、プリテンショナーシート		・バルブ交換	20
ベルト付き車に関する注意	2	・取り外し、取り付け	20
・整備作業に関する一般的注意	2	ストップランプ	21
ハロゲンヘッドランプ	3	・バルブ交換	21
・エーミング調整	3	・取り外し、取り付け	21
・バルブ交換	5	リバースランプ	22
・取り外し、取り付け	5	・バルブ交換	22
キセノンヘッドランプ	7	・取り外し、取り付け	22
・概要	7	リヤコンビネーションランプ	23
・注意	7	・バルブ交換	23
・回路図	7	・取り外し、取り付け	23
・診断手順	7	ライト・ターンシグナルスイッチ	24
・エーミング調整	8	・取り外し、取り付け	24
・バルブ交換	10	・スイッチ回路の点検	24
・取り外し、取り付け	11	ハザードスイッチ	25
・分解	11	・取り外し、取り付け	25
・組み立て	12	・スイッチ回路の点検	25
フロントフォグランプ	13	ヘッドランプレベライザー	26
・エーミング調整	13	・取り外し、取り付け	26
・バルブ交換	14	・スイッチ回路の点検	26
・取り外し、取り付け	14	・回路図	26
リヤフォグランプ	16	コンビネーションスイッチ	27
・バルブ交換	16	・取り外し、取り付け	27
・取り外し、取り付け	16	・スイッチ回路の点検	27
ターンシグナルランプ、ハザードランプ	17	キー連動室内照明システム	28
・構成部品点検	17	・システム概要	28
・バルブ交換（フロントターンシグナルラン プ）	17	・構成部品取付位置	28
・バルブ交換（サイドターンシグナルラン プ）	17	・回路図	29
・バルブ交換（リヤターンシグナルランプ）	17	・メーターコントロールユニット ASSY の入 出力信号基準値	29
・フロントターンシグナルランプの取り外 し、取り付け	18	ルームランプ	30
・サイドターンシグナルランプの取り外し、 取り付け	18	・バルブ交換	30
・リヤターンシグナルランプの取り外し、取 り付け	18	・取り外し、取り付け	30
クリアランスランプ／テールランプ	19	マップランプ	31
・バルブ交換（クリアランスランプ）	19	・バルブ交換（サンルーフ無車）	31
・バルブ交換（テールランプ）	19	・バルブ交換（サンルーフ付車）	31
・クリアランスランプの取り外し、取り付け	19	・取り外し、取り付け（サンルーフ無車）	31
・テールランプの取り外し、取り付け	19	・取り外し、取り付け（サンルーフ付車）	31
		ラゲッジルーム ランプ	32
		・バルブ交換	32
		・取り外し、取り付け	32

作業上の注意

PFP:00001

SRS エアバッグ、プリテンショナーシートベルト付き車に関する注意

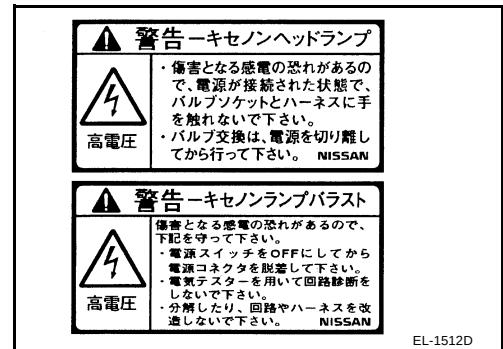
JKS00J2T

- 警告：**・ SRS エアバッグ及びプリテンショナーシートベルトシステム関連の構成部品脱着及びハーネス脱着は、キースイッチ OFF で、バッテリーマイナス端子を外してから 3 分以上放置後行うこと。（エアバッグセンサーユニット内の補助電源回路に蓄えられた電気を放電させるため。）
- ・ 構成部品の脱着に、エアツール及び電動ツール等は使用しないこと。
 - ・ SRS エアバッグ及びプリテンショナーシートベルトシステム用のハーネスは、ハンダ等による修理はしないこと。また、ハーネスの噛み込み及び他部品との干渉に十分注意すること。
 - ・ SRS エアバッグ及びプリテンショナーシートベルト回路及び単品状態で点検をするときはサーキットテスター等の電気テスターを使用しないこと。（テスターの微電流による作動防止）
 - ・ エアバッグモジュール及びプリテンショナーシートベルトのコネクターに、ドライバー等の異物の差し込みはしないこと。（静電気による作動防止）
 - ・ SRS エアバッグ及びプリテンショナーシートベルトには、識別として黄色のハーネスコネクターを使用し、他のハーネスとの区別をしている。
 - ・ 安全に整備作業を行うため、「SB シートベルト」及び「SRS SRS エアバッグ」を参照すること。

整備作業に関する一般的注意

JKS002U4

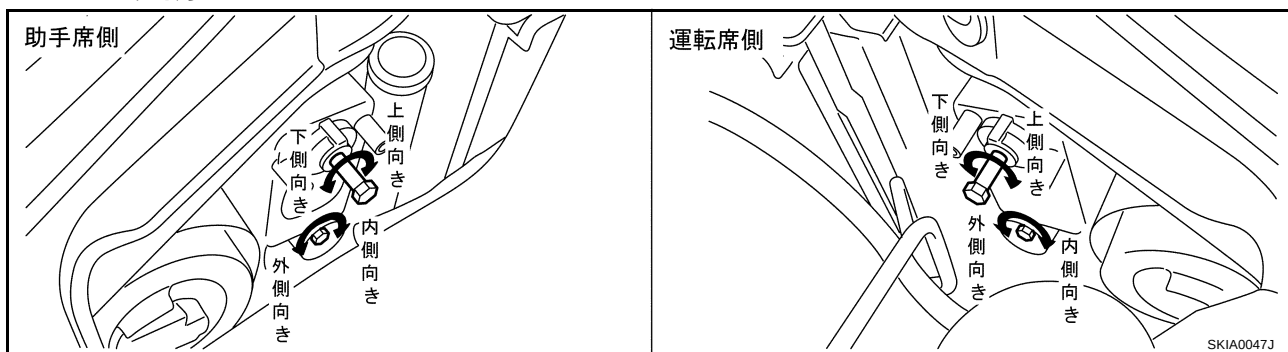
- ・ 濡れた手で作業しないこと。
- ・ 高電圧発生部位があるため、キセノンヘッドランプ各部（バルブを含む）を脱着、触手する際は必ずバッテリーケーブル（マイナス端子）又は電源ヒューズを外してから作業すること。
- ・ コネクターの脱着はライトスイッチ OFF の状態で行うこと。
- ・ キセノンヘッドランプを点灯時及び点灯中は、ハーネス、バルブ、ソケットに手を触れないこと。
- ・ 点灯確認を行うときは、車両組み付け状態とし、電源は必ず車両側コネクターと接続すること。
- ・ バルブのガラス面は直接手で触れたり油脂類を付着させないこと。また消灯直後は高温のため、手を触れないこと。
- ・ キセノンバルブはバルブソケットの取り付けが不完全な場合、高電圧のリーク又はコロナ放電の発生によりバルブ、コネクター、ハウジング等を溶損する可能性があるため取り付けは確実にすること。また、バルブはヘッドランプハウジング組込状態以外では点灯させないこと。ランプの外で点灯させると火災、視力障害の原因となる場合があります。
- ・ 使用済みバルブは割らずに厚手のビニール袋などに密閉した後、廃棄すること。
- ・ バルブをヘッドランプハウジングから外したままで長い間放置すると、ちり、ほこりなどによりレンズ、リフレクターの性能低下（汚れ及びくもり等）の原因になるためバルブ交換は、新品バルブを用意してから行うこと。
- ・ エーミング調整スクリューは、締め込む方向で調整すること。（緩め方向に調整する場合は、一度緩めてから再度締め込む。）
- ・ ランプ類の汚れ及びシール剤の除去に、有機溶剤（シンナー、ガソリン等）を使用しないこと。



ハロゲンヘッドランプ エーミング調整

PFp:26010

JKS002U5



- エーミング調整スクリューを回して調整する。
- 調整スクリューの位置は図を参照すること。

注意： エーミング調整スクリューは、締め込む方向で調整する。(緩め方向に調整する場合は、一度緩めてから再度締め込むこと。)

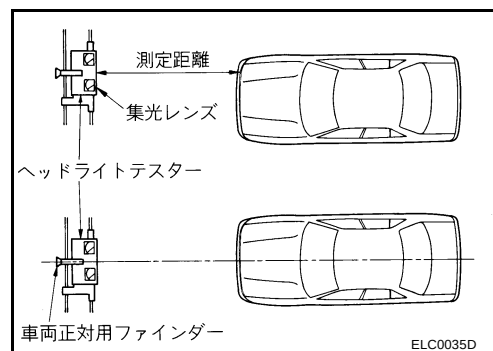
調整前の準備

1. タイヤの空気圧を既定値に調整する。
2. 車両を空車状態にする。(車室内、ラゲッジルーム内から荷物を降ろす。)
3. ヘッドランプの汚れを除去する。
注意： 有機溶剤(シンナー、ガソリン等)は使用しないこと。
4. エンジンを始動する。
5. 運転席に一名乗車する。

集光式テスターによる調整

1. 車両をテスターに出来るだけ直角に止め、ヘッドランプとテスターレンズ面の距離を既定値(1m または 3m)にする。
2. 車両とテスターが正対しているかどうか、車両正対用ファインダーで確認する。正対していない場合は、首振り用ハンドルで正対させる。
3. ヘッドランプを点灯し(ハイビーム)、光がテスター前面を照射する位置にテスターを移動させる。
4. 上下、左右の角度調整つまみを基準値にセットし、上下、左右の光軸計の指針が中央になるように、エーミング調整スクリューを回し、光軸を調整する。

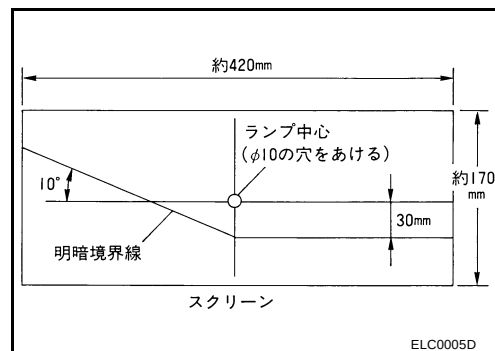
注意： 詳細については、各テスターの取扱説明書を参照のこと。



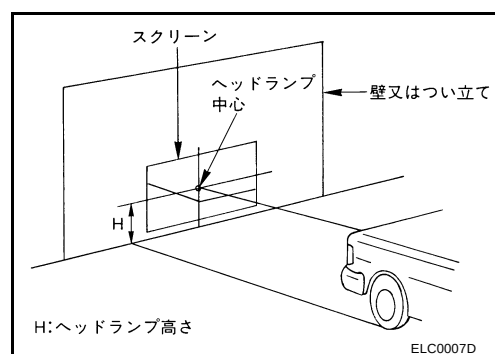
ハロゲンヘッドランプ

調整用スクリーン（明暗境界線図）による調整

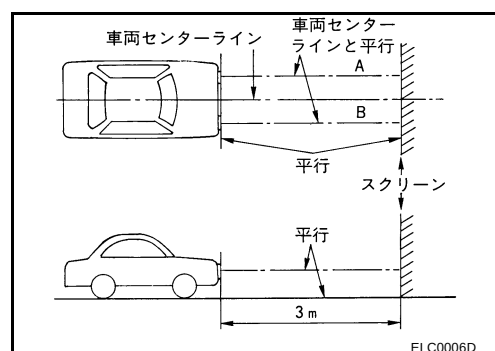
1. 厚手の白紙などを使用し、図の調整用スクリーン（明暗境界線図）を作成する。



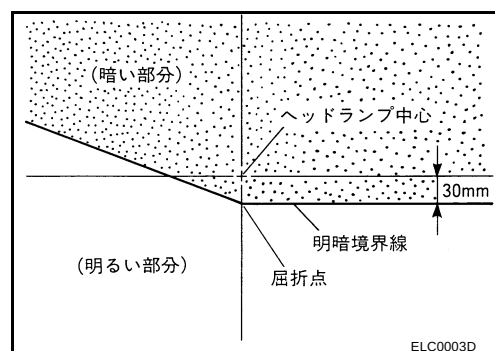
2. 車両を壁又はつい立て（平坦路面と直角）に出来る限り直角に止める。
3. 壁又はつい立てに、ヘッドランプの中心位置と同じ位置の印を付ける。
4. 壁又はつい立てに付けた印に、作成した調整用スクリーンのランプ中心穴を合わせ、平坦路面と平行に固定する。



5. 調整用スクリーンとヘッドランプの距離を 3m 離し、車両とスクリーンを正対（A = B）させる。
 6. 調整しないヘッドランプの光が、調整用スクリーンに当たらないように、つい立て等を使用し遮断する。
- 注意：**樹脂製レンズのため、レンズ表面をマスクなどで覆わないこと。
7. ヘッドランプを点灯する。（ロービーム）



8. 調整用スクリーンに照射されたロービームの明暗境界線を、ヘッドランプのエイミング調整スクリューで図に示す位置に調整する。



光度点検

基準値

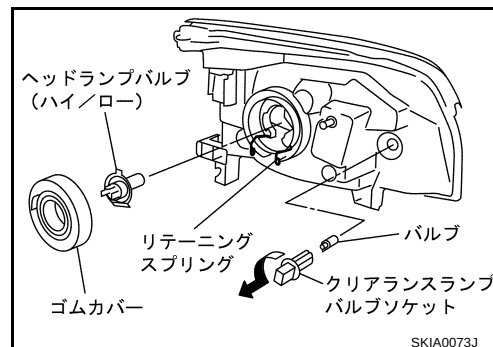
: 15,000 カンデラ (cd) 以上

バルブ交換

JKS002U6

ヘッドランプ

1. ヘッドランプのコネクターを外す。
2. ゴムカバーを取り外す。
3. リテーニングスプリングのロックを外し、バルブを取り外す。



クリアランスランプ

1. バルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
2. バルブを取り外す。

ヘッドランプ (ハイ / ロー) : 12V 60/55W (H4)

クリアランスランプ : 12V 5W

注意: バルブ装着後は水密性確保のため、ゴムカバーを確実に取り付けること。

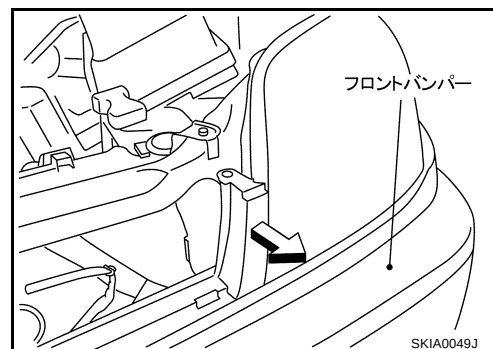
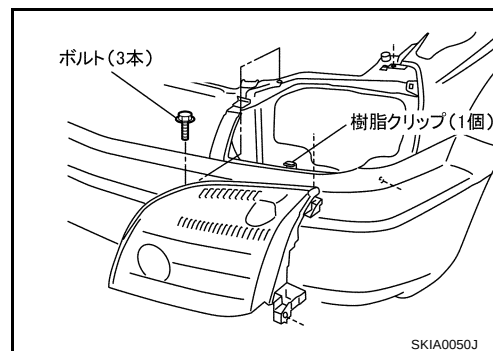
取り外し、取り付け

JKS002U7

取り外し

1. フロントターンシグナルランプを取り外す。「ターンシグナルランプ、ハザードランプ」の「フロントターンシグナルランプの取り外し、取り付け」(LT-18 ページ) を参照。
2. ヘッドランプ及び、クリアランスランプのコネクターを外す。
3. フロントグリルを取り外す。「EI 外装・内装」の「フロントグリル」(EI-11 ページ) を参照。
4. ヘッドランプ取付ボルト (3 本) を外す。
5. ヘッドランプ全体を車両前方へ引き、車両とのクリップ勘合を外す。
6. バンパー上面を車両前方へ避けながら、ヘッドランプを車両から取り外す。

注意: ヘッドランプを取り外す際は、バンパー保護のためヘッドランプとバンパーの隙間にウエス等を敷いて作業すること。



ハロゲンヘッドランプ

取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

ヘッドランプ取付ボルト

締付トルク (N·m {kg·m}) : 4.4 ~ 6.5 {0.45 ~ 0.66}

キセノンヘッドランプ

PFP:26010

概要

JKS002U8

- キセノンヘッドランプの故障現象としては、「点灯しない」、「点滅する」、「照度不足」、が考えられる。
- 上記故障の原因はほとんどの場合、キセノンバルブであると考えられる。
- まれに H.I.D コントロールユニット不良、ランプ灯体不良の可能性があるので診断手順に従い不具合部位の特定を行う。

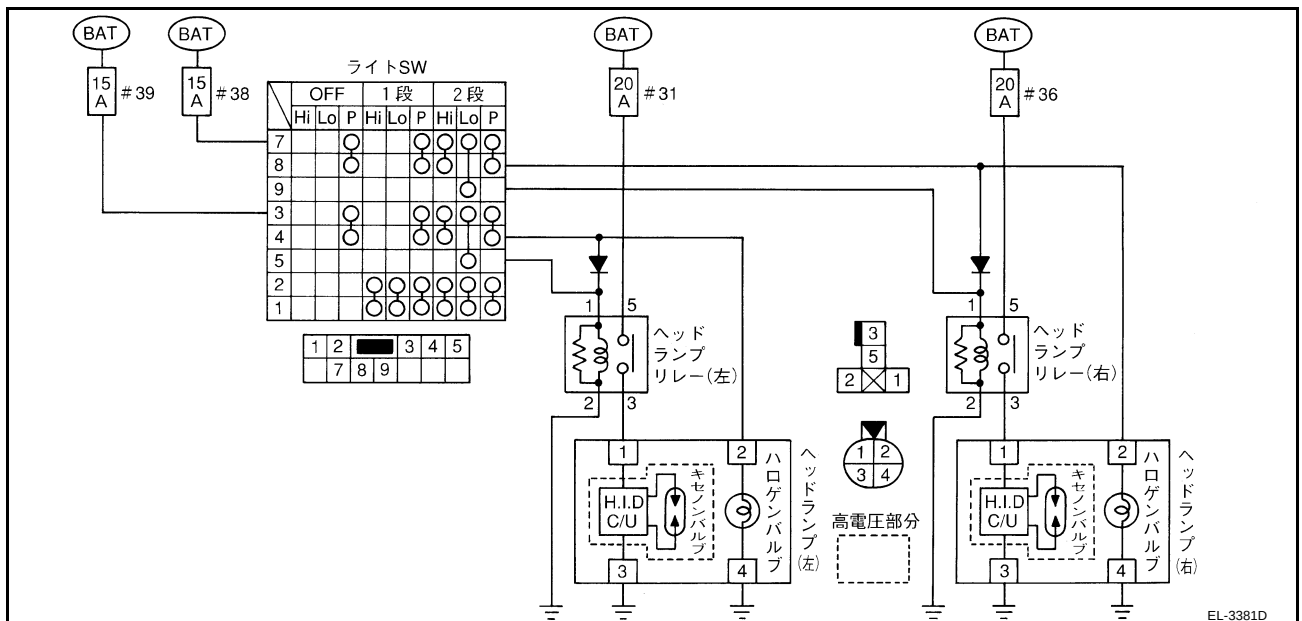
注意

JKS002U9

- コネクタの脱着はライトスイッチ OFF の状態で行うこと。
- 点灯時（ライトスイッチ ON 時）は、ハーネス、H.I.D コントロールユニット、ランプ内部、ランプ金属部分には手を触れないこと。
- 点灯確認を行うときは、車両仮組み付け状態とし、電源は必ず車両側コネクタと接続すること。
- 故障現象が明らかに電気系に起因される場合には、ヒューズ又はヒューズブルリンクの熔断、コネクタ付近の断線、端子抜け、かん合不良等について点検を行うこと。
- 手が濡れた状態で作業を行わないこと。
- テスターを用いての H.I.D コントロールユニットの回路診断は禁止。
- H.I.D コントロールユニット、ハーネス（バルブソケットハーネス、コントロールユニットハーネス）は分解禁止
- 点灯直後、光量及び発光色の変動するが異常ではない。
- バルブが寿命となった場合、著しく光量が低下したり点滅を繰り返したり、発光色が赤っぽくなることもある。

回路図

JKS002UA



診断手順

JKS002UB

1. ヒューズ、ヒューズブルリンク、ヘッドランプリレー点検

ヒューズ、ヒューズブルリンク、ヘッドランプリレーを確認する。

点検結果は OK か？

OK >> 2へ

NG >> ヒューズ、ヒューズブルリンク、ヘッドランプリレー不良。

2. 車両側コネクタ電源電圧点検

1. ヘッドランプのコネクタを外す。
2. ライト SW ON 時、ヘッドランプ (H.I.D コントロールユニット) の車両側コネクタの電源を確認する。

点検結果は OK か？

- OK >> 3 へ
- NG >> ・ 車両側ハーネス不良。
 ・ ライトスイッチ不良。

3. キセノンヘッドランプバルブ交換

1. ヘッドランプのコネクタを接続する。
2. 正常なキセノンバルブを該当キセノンヘッドランプに取り付けて点灯確認を行う。

点検結果は OK か？

- OK >> キセノンバルブ不良。
- NG >> 4 へ

4. H.I.D コントロールユニット交換

正常な H.I.D コントロールユニットを該当キセノンヘッドランプに取り付けて点灯確認を行う。

点検結果は OK か？

- OK >> H.I.D コントロールユニット不良。
- NG >> 5 へ

5. キセノンヘッドランプハウジング ASSY 交換

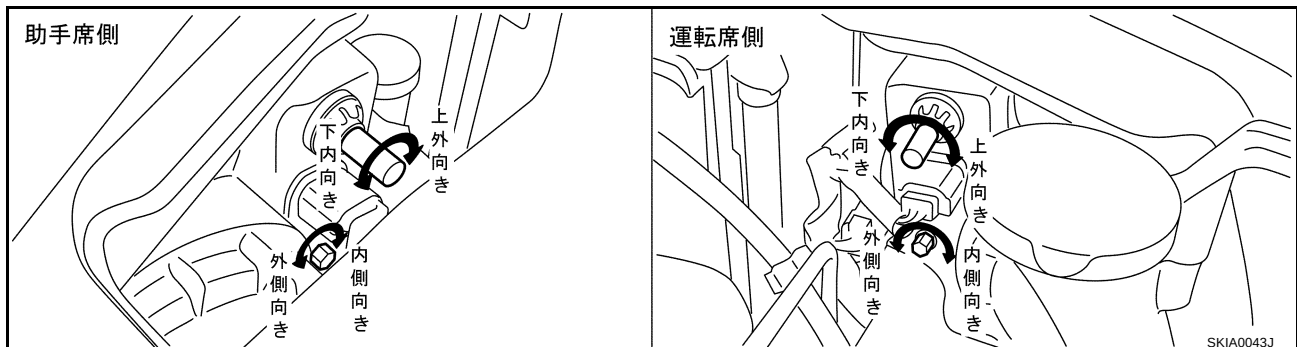
正常なキセノンヘッドランプハウジング ASSY を該当キセノンヘッドランプに取り付けて点灯確認を行う。

点検結果は OK か？

- OK >> キセノンヘッドランプハウジング内スターター (昇圧回路) 不良。(キセノンヘッドランプハウジング ASSY 不良)

エーミング調整

JKS002UC



- 注意：**・ ランプ点灯中は、エーミング調整スクリュー以外のランプ各部（金属部分、コントロールユニット、ハーネス、バルブ、ソケット）に手を触れないこと。
- ・ エーミング調整スクリューは、締め込む方向で調整すること。（緩め方向に調整する場合は、一度緩めてから再度締め込む。）
- ・ ハイビーム（下側）を調整する際は、ロービーム（上側）のレンズ面から約 30mm ～ 50mm 程度離れた位置に厚紙等を置き、ロービーム（上側）の光を遮断して行う。

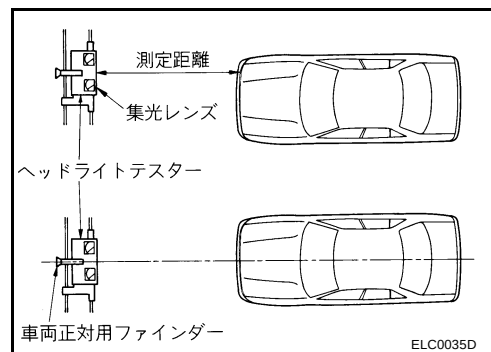
キセノンヘッドランプ

調整前の準備

1. タイヤの空気圧を既定値に調整する。
2. 車両を空車状態にする。(車室内、ラゲッジルーム内から荷物を降ろす。)
3. ヘッドランプの汚れを除去する。
注意：有機溶剤(シンナー、ガソリン等)は使用しないこと。
4. エンジンを始動する。
5. 運転席に一名乗車する。

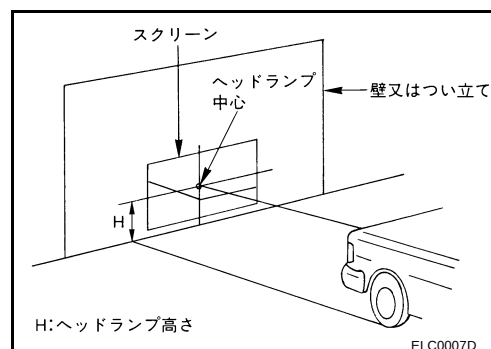
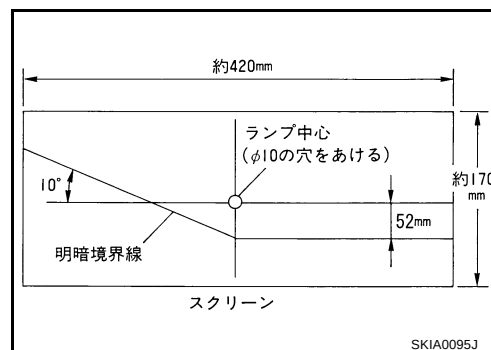
集光式テスターによる調整

1. 車両をテスターに出来るだけ直角に止め、ヘッドランプとテスターレンズ面の距離を既定値(1m または 3m)にする。
 2. 車両とテスターが正対しているかどうか、車両正対用ファインダーで確認する。正対していない場合は、首振り用ハンドルで正対させる。
 3. ヘッドランプレベライザースイッチを“0”(リフレクター角の基準位置)にする。
 4. ヘッドランプを点灯し(ハイビーム)、光がテスター前面を照射する位置にテスターを移動させる。
 5. 上下、左右の角度調整つまみを基準値にセットし、上下、左右の光軸計の指針が中央になるように、エーミング調整スクリューを回し、光軸を調整する。
- 注意：**詳細については、各テスターの取扱説明書を参照のこと。



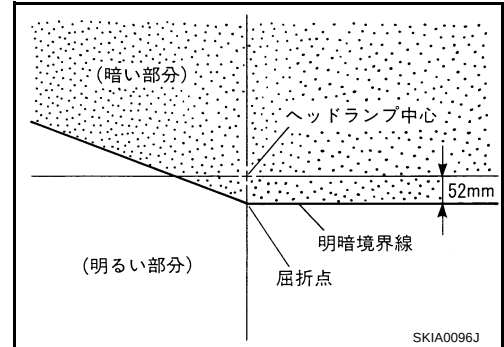
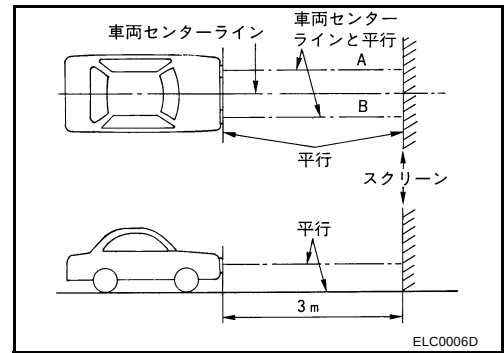
調整用スクリーン(明暗境界線図)による調整

1. 厚手の白紙などを使用し、図の調整用スクリーン(明暗境界線図)を作成する。
2. 車両を壁又はつい立て(平坦路面と直角)に出来る限り直角に止める。
3. 壁又はつい立てに、ヘッドランプの中心位置と同じ位置の印を付ける。
4. 壁又はつい立てに付けた印に、作成した調整用スクリーンのランプ中心穴を合わせ、平坦路面と平行に固定する。



キセノンヘッドランプ

- 調整用スクリーンとヘッドランプの距離を 3m 離し、車両とスクリーンを正対 (A = B) させる。
- 調整しないヘッドランプの光が、調整用スクリーンに当たらないように、つい立て等を使用し遮断する。
注意：樹脂製レンズのため、レンズ表面をマスクなどで覆わないこと。
- ヘッドランプレベライザースイッチを“0”(リフレクター角の基準位置)にする。
- ヘッドランプを点灯する。(ロービーム)
- 調整用スクリーンに照射されたロービームの明暗境界線を、ヘッドランプのエーミング調整スクリューで図に示す位置に調整する。



光度点検

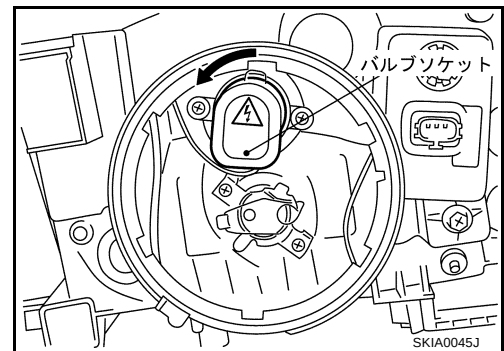
基準値 : 15,000 カンデラ (cd) 以上

バルブ交換

JKS002UD

ヘッドランプ (上側) ロービーム

- ライトスイッチを OFF にする。
- バッテリーケーブル (マイナス端子) 又は電源ヒューズを外す。
- ヘッドランプのコネクターを外す。
- エアクリーナーダクトを取り外す。(左側バルブ交換時)
- 樹脂キャップを左方向に回し、ロックを外す。
- バルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
- リテーニングスプリングのロックを外し、バルブを取り外す。



ヘッドランプ (下側) ハイビーム

- ライトスイッチを OFF にする。
- バッテリーケーブル (マイナス端子) 又は電源ヒューズを外す。
- ヘッドランプのコネクターを外す。
- エアクリーナーダクトを取り外す。(左側バルブ交換時)
- 樹脂キャップを左方向に回し、ロックを外す。
- バルブに結線されている端子を外す。
- リテーニングスプリングのロックを外し、バルブを取り外す。

キセノンヘッドランプ

クリアランスランプ

1. ライトスイッチを OFF にする。
2. バッテリーケーブル（マイナス端子）又は電源ヒューズを外す。
3. ヘッドランプのコネクターを外す。
4. バルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
5. バルブを取り外す。

ヘッドランプ（上側）ロービーム : 12V 35W (D2R)

ヘッドランプ（下側）ハイビーム : 12V 55W (H1)

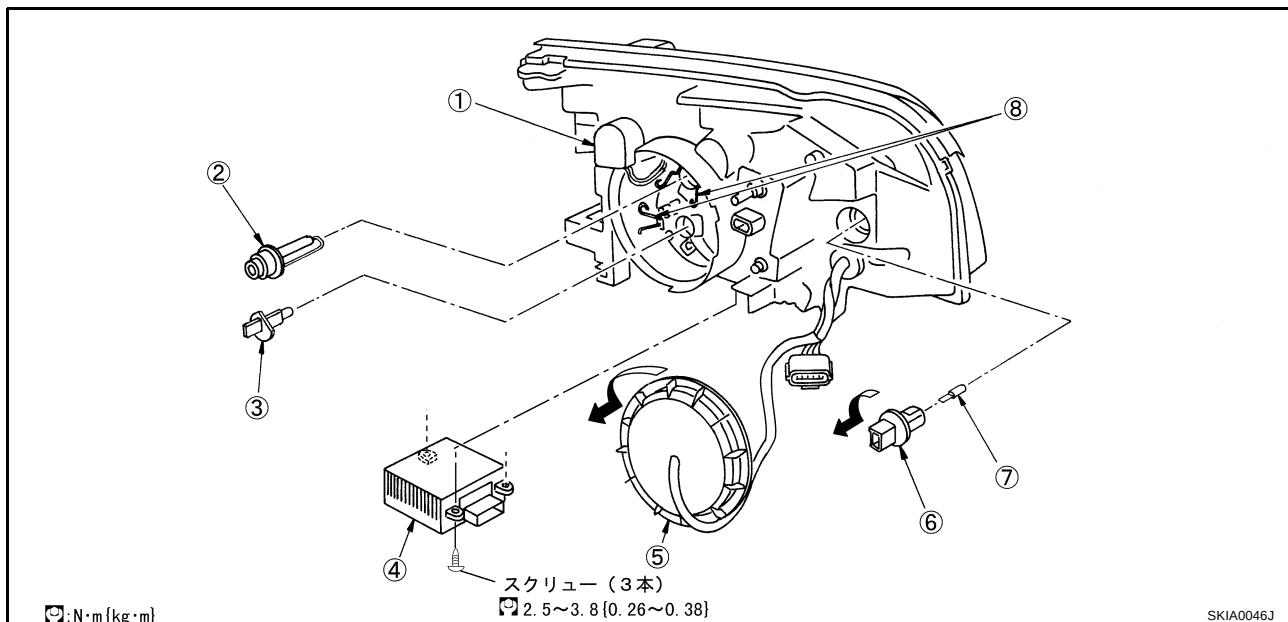
クリアランスランプ : 12V 5W

注意： バルブ装着後は水密性確保のため、樹脂キャップ及びバルブソケットを確実に取り付けること。

取り外し、取り付け

詳細は、「ハロゲンヘッドランプ」の「[取り外し、取り付け](#)」(LT-5 ページ) を参照。

分解



- | | | |
|----------------|----------------|---------------------|
| 1. キセノンバルブソケット | 2. キセノンバルブ（ロー） | 3. ハロゲンバルブ（ハイ） |
| 4. H.I.D C/U | 5. 樹脂キャップ | 6. クリアランスランプバルブソケット |
| 7. クリアランスバルブ | 8. リテーニングスプリング | |

1. 樹脂キャップを左方向に回し、ロックを外す。
2. ハロゲンバルブに結線されている端子を外す。
3. キセノンバルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
4. リテーニングスプリングのロックを外し、キセノンバルブ（ロー）及び、ハロゲンバルブ（ハイ）を取り外す。
5. クリアランスランプバルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
6. クリアランスランプバルブソケットからクリアランスランプバルブを取り外す。
7. H.I.D コントロールユニット取付スクリュー（3 本）を外し、H.I.D コントロールユニットからコネクターを外す。

キセノンヘッドランプ

組み立て

JKS002UG

組み立ては、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

H.I.D コントロールユニット

締付トルク (N.m {kg.m}) : 2.5 ~ 3.8 {0.26 ~ 0.39}

- 注意:**
- H.I.D コントロールユニットを取り外した際は、ガタツキなき様確実に取り付けること。
 - バルブ装着後は水密性確保のため、樹脂キャップ及びバルブソケットを確実に取り付けること。

フロントフォグランプ

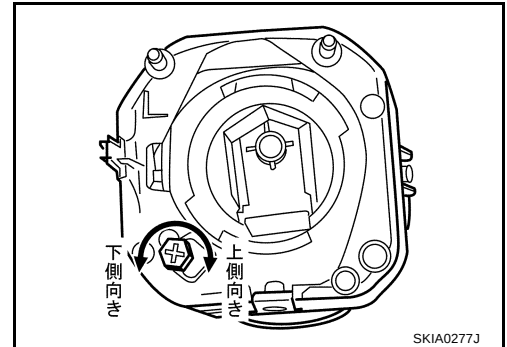
PFP:26150

エーミング調整

JKS0020E

1. フェンダープロテクターを取り外す。
2. フロントフォグランプ裏面のエーミング調整スクリューを回して調整する。

注意： エーミング調整スクリューは、締め込む方向で調整する。(緩め方向に調整する場合は、一度緩めてから再度締め込むこと。)

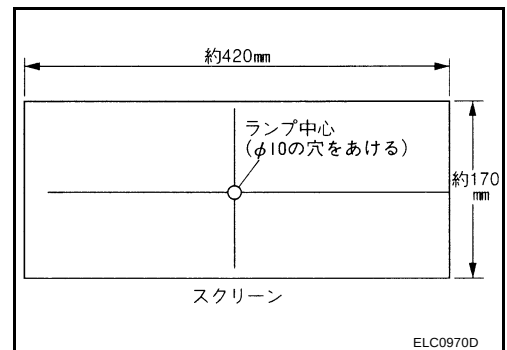


調整前の準備

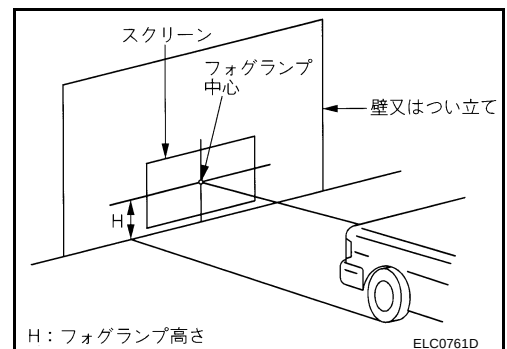
1. タイヤの空気圧を規定値に調整する。
2. 車両を空車状態にする。(車室内、ラゲッジルーム内から荷物を降ろす。)
3. フォグランプの汚れを除去する。
注意： 有機溶剤 (シンナー、ガソリン等) は使用しないこと。
4. エンジンを開始する。
5. 運転席に一名乗車する。

調整用スクリーン (明暗境界線図) による調整

1. 厚手の白紙などを使用し、図の調整用スクリーン (明暗境界線図) を作成する。

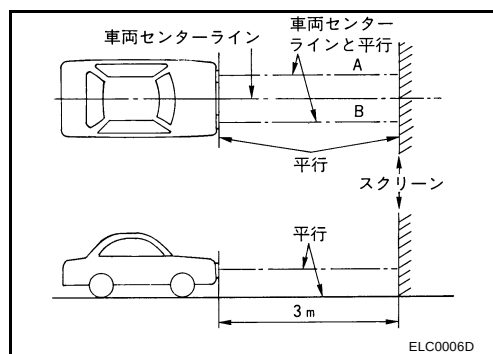


2. 車両を壁又はつい立て (平坦路面と直角) に出来る限り直角に止める。
3. 壁又はつい立てに、フォグランプの中心位置と同じ位置の印を付ける。
4. 壁又はつい立てに付けた印に、作成した調整用スクリーンのランプ中心穴を合わせ、平坦路面と平行に固定する。

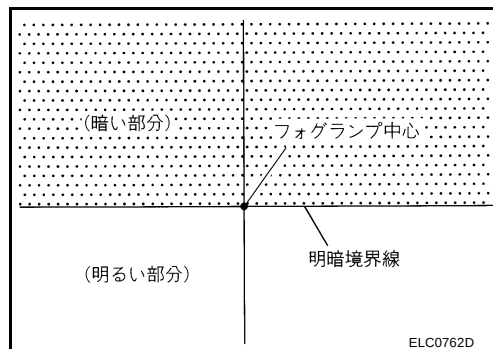


フロントフォグランプ

- 調整用スクリーンとフォグランプの距離を 3m 離し、車両とスクリーンを正対 (A = B) させる。
- 調整しないフォグランプの光が、調整用スクリーンに当たらないように、つい立て等を使用し遮断する。
- フォグランプを点灯する。



- 調整用スクリーンに照射されたフォグランプの明暗境界線を、フォグランプのエーミング調整スクリューで図に示す位置に調整する。

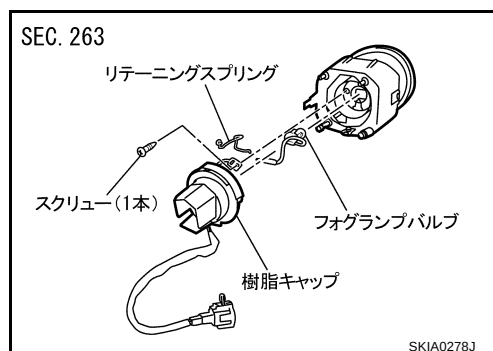


バルブ交換

JKS0020F

- フロントフォグランプを取り外す。「フロントフォグランプ」の「**取り外し、取り付け**」(LT-14 ページ) を参照。
- 樹脂キャップを左方向に回し、ロックを外す。
- リテーニングスプリングのロックを外す。
- フォグランプバルブに結線されている電源端子を外し、フォグランプバルブを取り外す。

フォグランプ : 12V 55W (H3)



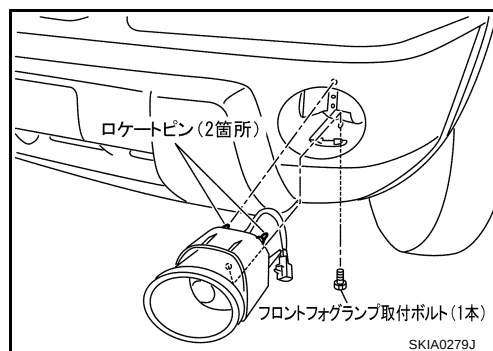
注意: バルブ装着後は水密性確保のため、樹脂キャップを確実に取り付けること。

取り外し、取り付け

JKS0020G

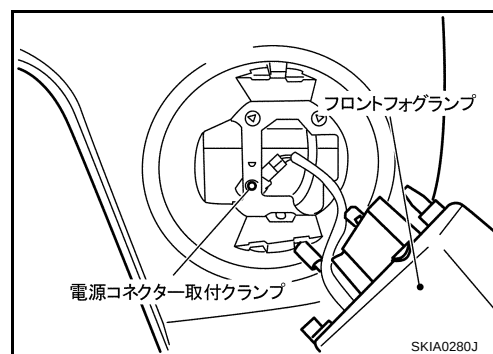
取り外し

- フェンダープロテクターを取り外す。
- フロントフォグランプの電源コネクターを外す。
- フロントフォグランプ取付ボルト (1 本) を外す。
- フロントフォグランプ後面を車両前方へ押し、ロケットピン (2 箇所) の勘合を外す。



フロントフォグランプ

5. フロントフォグランプをフロントバンパーから引き出し、電源コネクタ取付クランプを外す。



取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

フロントフォグランプ取付ボルト

締付トルク (N·m {kg·m}) : 3.24 ~ 7.75 {0.33 ~ 0.79}

リヤフォグランプ バルブ交換

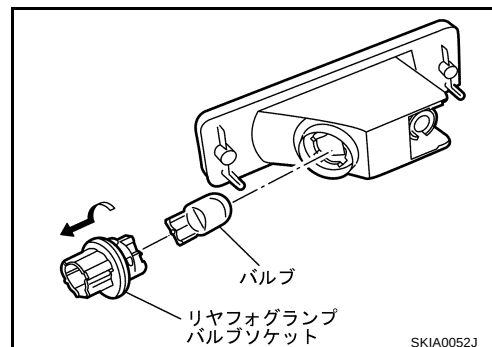
PFP:26550

JKS002UH

1. リヤフォグランプを取り外す。「リヤフォグランプ」の「**取り外し、取り付け**」(LT-16 ページ) を参照。
2. バルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
3. バルブを取り外す。

リヤフォグランプ

: 12V 21W

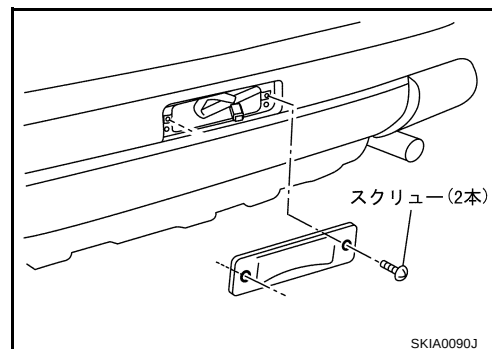


取り外し、取り付け

JKS002UI

取り外し

1. リヤフォグランプ取付スクリュー（2本）を外す。
2. リヤフォグランプをバンパーから引き出し、コネクターを外す。



取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

リヤフォグランプ取付スクリュー

締付トルク (N·m {kg·m}) : 0.98 ~ 1.86 {0.10 ~ 0.18}

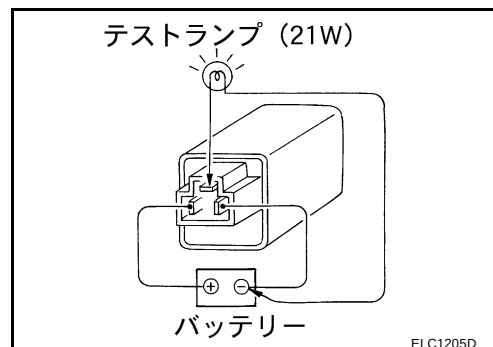
ターンシグナルランプ、ハザードランプ 構成部品点検

PFP:26120

JKS002UJ

フラッシャーユニット

1. 点検を行う前に、バルブの仕様が適当かどうかを確認する。
2. バッテリーとテストバルブを図のようにフラッシャーユニットにつなぐ。電源が供給されるとバルブが点滅するかどうかで、フラッシャーユニットが正常に機能しているかを確認する。

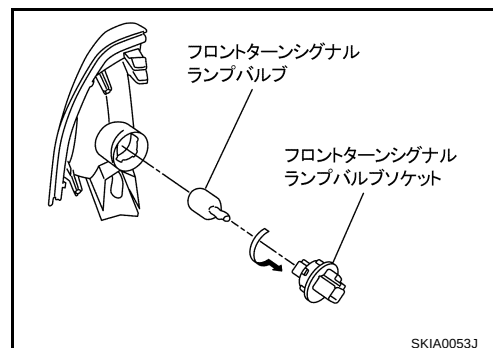


バルブ交換（フロントターンシグナルランプ）

JKS002UK

1. フロントターンシグナルランプを取り外す。「ターンシグナルランプ、ハザードランプ」の「[フロントターンシグナルランプの取り外し、取り付け](#)」(LT-18 ページ) を参照。
2. バルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
3. バルブを取り外す。

フロントターンシグナルランプ : 12V 21W

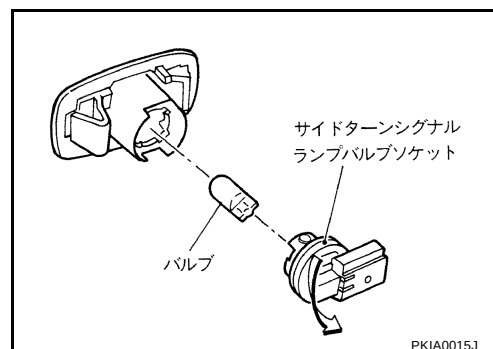


バルブ交換（サイドターンシグナルランプ）

JKS002UL

1. サイドターンシグナルランプを取り外す。「ターンシグナルランプ、ハザードランプ」の「[サイドターンシグナルランプの取り外し、取り付け](#)」(LT-18 ページ) を参照。
2. バルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
3. バルブを取り外す。

サイドターンシグナルランプ : 12V 5W



バルブ交換（リヤターンシグナルランプ）

JKS002UM

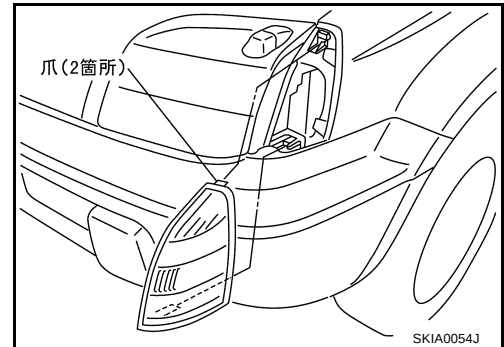
詳細は、「リヤコンビネーションランプ」の「[バルブ交換](#)」(LT-23 ページ) を参照。

フロントターニングナルランプの取り外し、取り付け

JKS002UN

取り外し

1. フロントターニングナルランプ上側の爪を押しながら、車両前方に引いて取り外す。
2. フロントターニングナルランプのコネクターを外す。



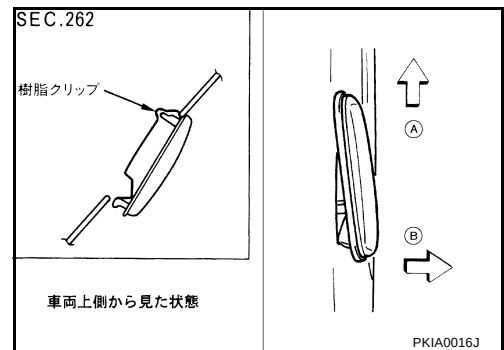
取り付け

1. フロントターニングナルランプのコネクターを付ける。
2. フロントターニングナルランプの爪 (2箇所) を、ヘッドランプ側の口穴に確実に挿入し、フロントターニングナルランプを車両後方に押して取り付ける。

サイドターニングナルランプの取り外し、取り付け

JKS002UO

1. サイドターニングナルランプを図の矢印 A 方向に押しながら B 方向へ引き、車両から取り外す。
2. サイドターニングナルランプのコネクターを外す。



リヤターニングナルランプの取り外し、取り付け

JKS002UP

詳細は、「リヤコンビネーションランプ」の「[取り外し、取り付け](#)」(LT-23 ページ) を参照。

クリアランスランプ／テールランプ	PFP:26010	
バルブ交換（クリアランスランプ）	JKS002UQ	A
詳細は「ハロゲンヘッドランプ」の「 バルブ交換 」(LT-5 ページ) を参照。		
バルブ交換（テールランプ）	JKS002UR	B
詳細は「リヤコンビネーションランプ」の「 バルブ交換 」(LT-23 ページ) を参照。		
クリアランスランプの取り外し、取り付け	JKS002US	
詳細は「ハロゲンヘッドランプ」の「 取り外し、取り付け 」(LT-5 ページ) を参照。		
テールランプの取り外し、取り付け	JKS002UT	C
詳細は「リヤコンビネーションランプ」の「 取り外し、取り付け 」(LT-23 ページ) を参照。		

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

LT

L

ライセンスプレートランプ バルブ交換

PPF:26510

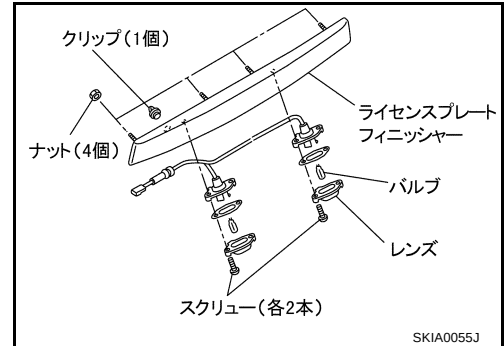
JKS002UU

1. ライセンスプレートランプ取付スクリュー（左右各 2 本）を外し、レンズを取り外す。
2. バルブを取り外す。

ライセンスプレートランプ : 12V 5W

ライセンスプレートランプ取付スクリュー

締付トルク (N・m {kg・m}) : 1.0 ~ 1.9 {0.10 ~ 0.19}



取り外し、取り付け

JKS002UV

取り外し

1. ライセンスプレートフィニッシャーを取り外す。「E」外装・内装」の「[ライセンスプレートフィニッシャー](#)」(E-22ページ)を参照。
2. ハーネスをフィニッシャーのハーネス保持用の爪から外す。
3. ライセンスプレートランプ取付スクリュー（左右各 2 本）を外し、ライセンスプレートランプをフィニッシャーから取り外す。

取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

ライセンスプレートランプ取付スクリュー

締付トルク (N・m {kg・m}) : 1.0 ~ 1.9 {0.10 ~ 0.19}

ストップランプ

PFPP:26554

バルブ交換

JKS002UW

A

詳細は、「リヤコンビネーションランプ」の「[バルブ交換](#)」(LT-23 ページ) を参照。

取り外し、取り付け

JKS002UX

B

詳細は、「リヤコンビネーションランプ」の「[取り外し、取り付け](#)」(LT-23 ページ) を参照。

C

D

E

F

G

H

I

J

LT

L

リバースランプ

PFP:26550

バルブ交換

JKS002UY

詳細は、「リヤコンビネーションランプ」の[「バルブ交換」\(LT-23 ページ\)](#)を参照。

取り外し、取り付け

JKS002UZ

詳細は、「リヤコンビネーションランプ」の[「取り外し、取り付け」\(LT-23 ページ\)](#)を参照。

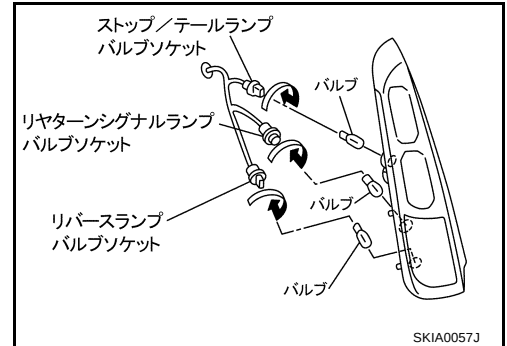
リヤコンビネーションランプ バルブ交換

PF2:26554

JKS002V0

1. バックドアを開け、リヤコンビネーションランプ取付ボルト (2 本) を外す。
2. リヤコンビネーションランプを車両後方に引き、ロケートピン (3 箇所) の勘合を外す。
3. バルブソケットを左方向に回し、ロックを外す。
4. バルブを取り外す。

ストップ / テールランプ	: 12V 21/5W
リヤターニングナルランプ	: 12V 21W
リバースランプ	: 12V 21W

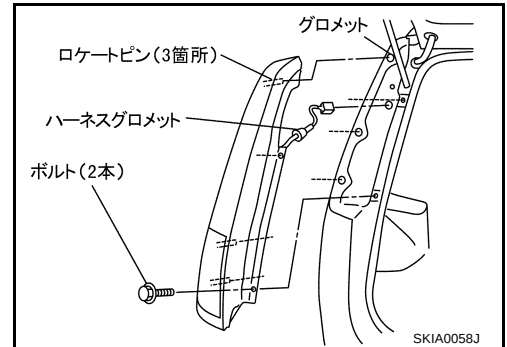


取り外し、取り付け

JKS002V1

取り外し

1. ラゲッジサイドロアフィニッシャーを取り外す。「E1 外装・内装」の「[ボディーサイドトリム](#)」(E1-26 ページ) を参照。
2. リヤコンビネーションランプのコネクターを外す。
3. リヤコンビネーションランプ取付ボルト (2 本) を外す。
4. リヤコンビネーションランプを車両後方に引き、ロケートピン (3 箇所) の勘合を外す。
5. 車外側からハーネスグロメットを車両後方に引き、ハーネスを取り外す。



取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

リヤコンビネーションランプ取付ボルト	
締付トルク (N・m {kg・m})	: 4.4 ~ 6.4 {0.45 ~ 0.65}

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

LT

L

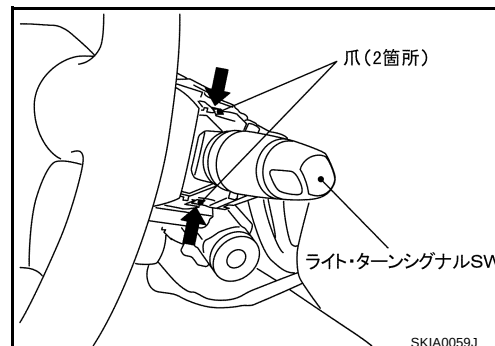
ライト・ターンシグナルスイッチ

PPF:25540

取り外し、取り付け

JKS002V2

1. ステアリングコラムカバーを取り外す。「PS パワーステアリング」の「[ステアリングコラム](#)」(PS-8 ページ) を参照。
2. ライト・ターンシグナルスイッチのコネクターを外す。
3. 爪 (2箇所) を押しながらライト・ターンシグナルスイッチを運転席ドア方向に引き、スパイラルケーブルより取り外す。



スイッチ回路の点検

JKS002V3

サーキットテスターを使用し、ライト・ターンシグナルスイッチの各作動時における端子間の導通を点検する。

ライト SW											
	OFF			1段			2段				
	Hi	Lo	P	Hi	Lo	P	Hi	Lo	P		
7											
8											
9											
3											
4											
5											
2											
1											

ターンシグナルSW											
	L			N			R				
	11	12	10	11	12	10	11	12	10		
1											
2											
3											
4											
5											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

フォグランプ SW											
	OFF			1段			2段				
	1	5	2	1	5	2	1	5	2		
1											
5											
2											

○-○ : 導通あり

SKIA0060J

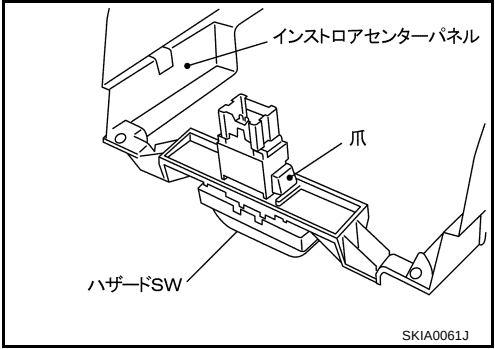
ハザードスイッチ

取り外し、取り付け

PF2:25290

JKS002V4

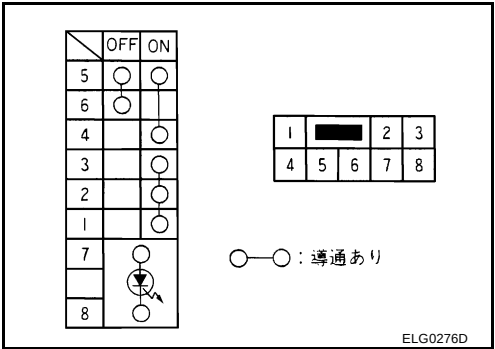
- 1. インストロアセンターパネルを取り外す。「IP インストルメントパネル」の「インストルメント ASSY」(IP-4 ページ) を参照。
- 2. ハザードスイッチの爪部分を押し、インストロアセンターパネルから取り外す。



スイッチ回路の点検

JKS002V5

サーキットテスターを使用し、ハザードスイッチの各作動時における端子間の導通を点検する。



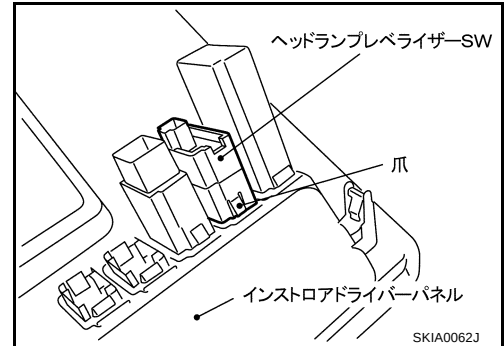
ヘッドランプレベライザー

PFP:26010

取り外し、取り付け

JKS002V6

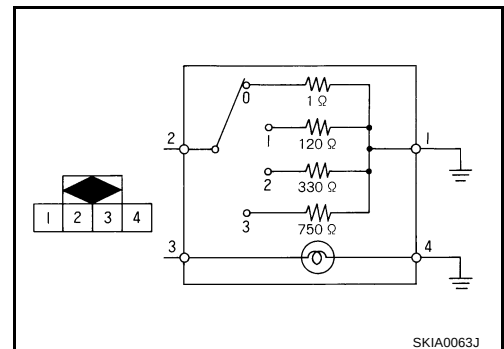
1. インストロアドライバーパネルを取り外す。「IP インストルメントパネル」の「インストルメント ASSY」(IP-4 ページ) を参照。
2. ヘッドランプレベライザーの爪部分を押し、インストロアドライバーパネルから取り外す。



スイッチ回路の点検

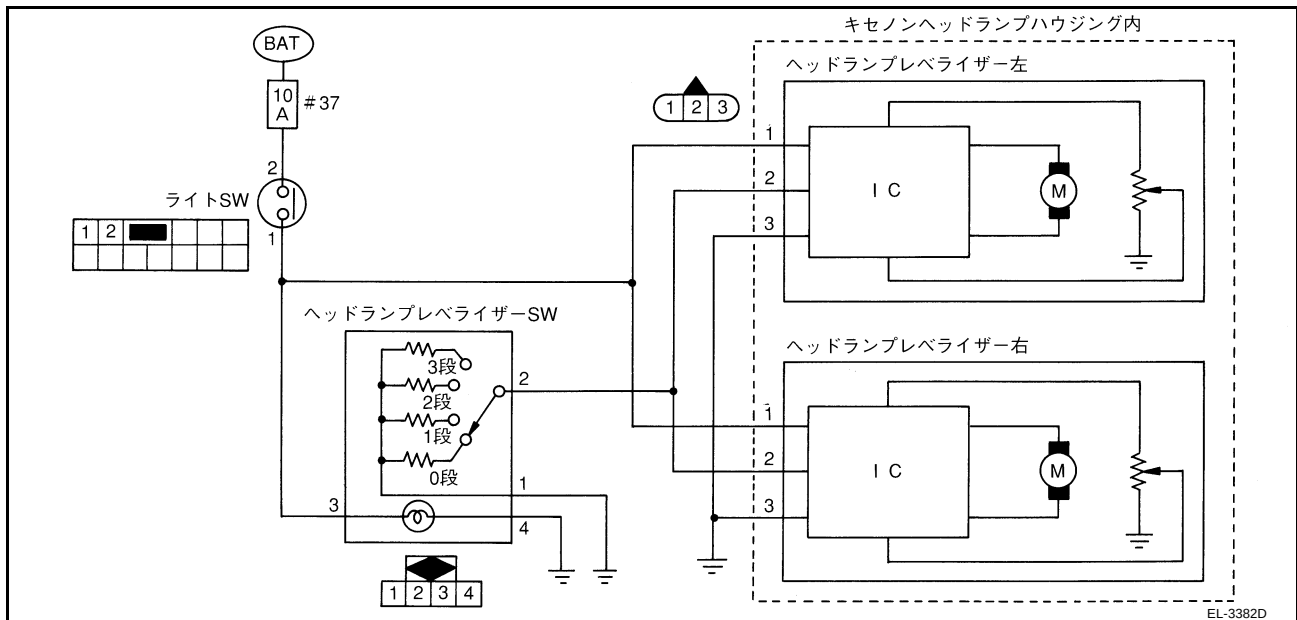
JKS002V7

サーキットテスターを使用し、レベライザースイッチの各作動時における端子間の導通を点検する。



回路図

JKS002V8



コンビネーションスイッチ

PFP:25567

取り外し、取り付け

JKS002V9

詳細は、「SRS エアバック」の「[スパイラルケーブル](#)」(SRS-21 ページ) を参照。

スイッチ回路の点検

JKS002VA

詳細は、「ライト・ターンシグナルスイッチ」の「[スイッチ回路の点検](#)」(LT-24 ページ)、「WW ワイパー・ウォッシャーホーン」の「[フロントワイパーアンプ入出力信号基準値](#)」(WW-4 ページ) 及び、「[リヤワイパーアンプ入出力信号基準値](#)」(WW-11 ページ) を参照。

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

LT

L

キー連動室内照明システム システム概要

PFP:24814

JKS002VB

基本作動

1. 乗車時

- ・ 運転席ドアロックスイッチ ON (アンロック) でルームランプがタイマー点灯する。
- ・ 運転席ドアスイッチ ON (ドア開) でタイマー作動を停止し、常時点灯となる。
- ・ 運転席ドアスイッチ ON (ドア開) → OFF (ドア閉) でタイマー点灯する。
- ・ キースイッチ ON でタイマー点灯を停止し、消灯となる。

2. 降車時

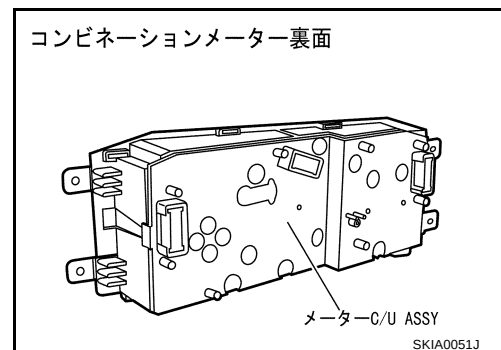
- ・ キー差込検出スイッチ ON → OFF (キー抜き) でルームランプがタイマー点灯する。
- ・ 運転席ドアスイッチ ON (ドア開) でタイマー作動を停止し、常時点灯となる。
- ・ 運転席ドアスイッチ OFF (ドア閉) でタイマー点灯する。
- ・ 運転席ドアロックスイッチ OFF (ロック) でタイマー点灯を停止し、消灯となる。

ルームランプタイマー

- ・ タイマーは、キースイッチ及びキー差込検出スイッチ ON の時は作動しない。ただし、タイマー作動中にキー差込検出スイッチ OFF → ON にしても、タイマー作動は継続する。
- ・ タイマーは最大で約 20 秒間作動する。
- ・ タイマー作動中に、新たなタイマー作動信号が入力された場合、後から入力されたタイマー作動となる。
- ・ タイマー作動中、運転席ドア以外のドアスイッチ信号が入力されてもタイマー作動は継続する。

構成部品取付位置

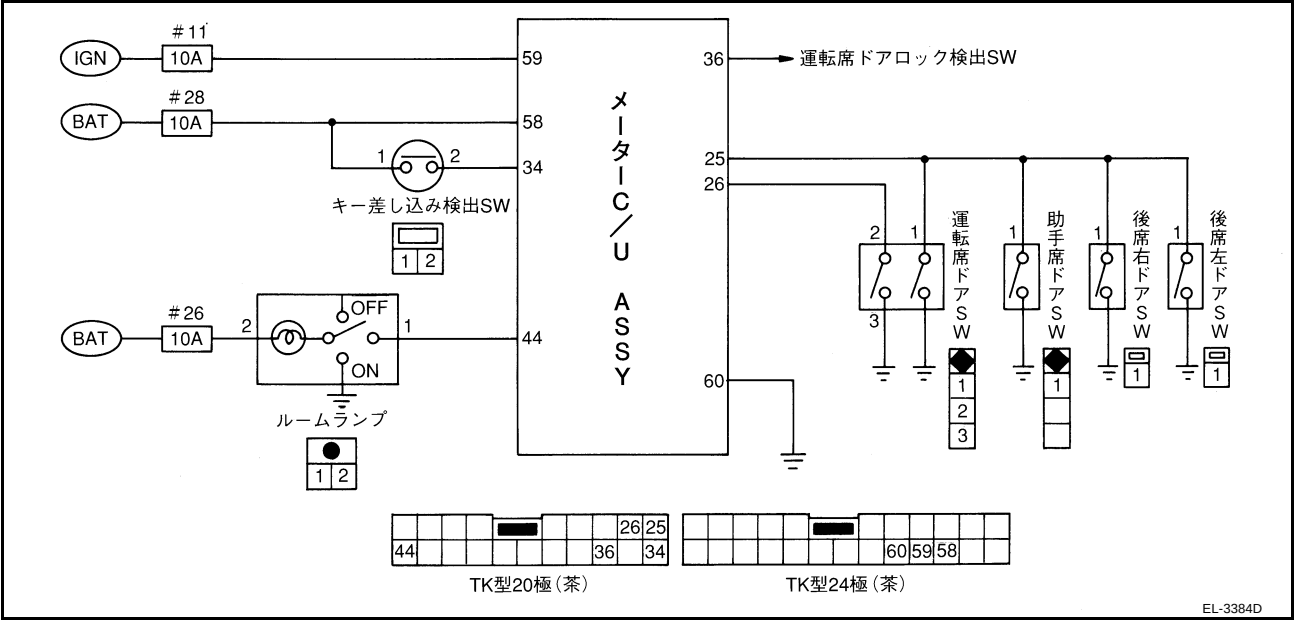
JKS002VC



キー連動室内照明システム

回路図

JKS002VD



メーターコントロールユニット ASSY の入出力信号基準値

JKS002VE

端子 番号	信号名称	測定条件					基準値 (V)
		キー SW	操作又は状態				
25	ドア SW 信号	OFF	各席いずれかを開く (ON)				約 0
			全席ドアを閉じる (OFF)				約 12
26	運転席ドア SW 信号	OFF	運転席ドア SW	ON(開)			約 0
				OFF(閉)			約 12
34	キー差し込み検出 SW 信号	OFF	キーを抜く				約 0
			キーを差し込む				約 12
36	運転席ドアロック信号	OFF	ドアアンロック時 (SW ON)				約 0
			ドアロック時 (SW OFF)				約 5
44	ルームランプ信号	OFF	ルームランプ SW: 中立位置	キーを差し 込む	各ドア SW	ON(開)	約 0
						OFF(閉)	約 12
		—	ルームランプ SW: 中立位置	全席ドアを 閉じる	キーを差し込んだ状態 から抜く		約 0 (注)
					キー SW を ON にす る		約 12
58	BAT 電源	OFF	—				約 12
59	IGN 電源	ON	—				約 12
60	アース	ON	—				約 0

注：キーを抜いてから約 20 秒後に約 12V になる。

ルームランプ バルブ交換

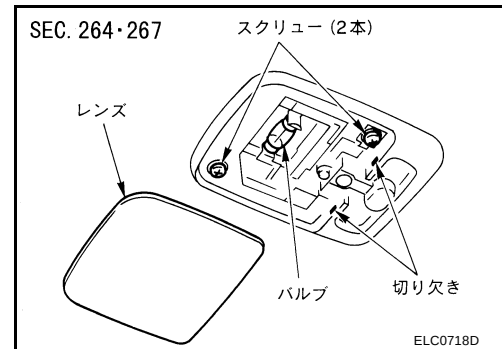
PPF:26410

JKS002VF

1. 切り欠き部に細いマイナスドライバー等を差し込み、レンズを取り外す。
2. バルブを取り外す。

ルームランプ

: 12V 10W



取り外し、取り付け

JKS002VG

1. 切り欠き部に細いマイナスドライバー等を差し込み、レンズを取り外す。
2. ルームランプ取付スクリュー（2本）を外し、ルームランプを取り外す。
3. ルームランプのコネクターを外す。

マップランプ

PF26430

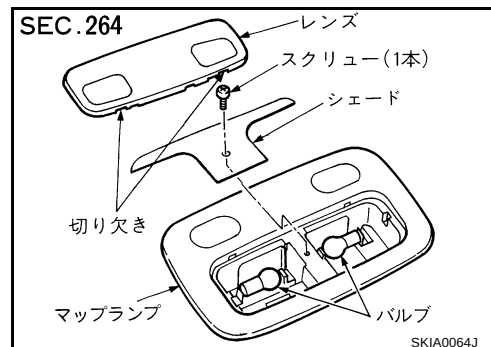
バルブ交換（サンルーフ無車）

JKS002VH

1. 切り欠き部に細いマイナスドライバー等を差し込み、レンズを取り外す。
2. シェード取付スクリュー（1本）を外し、シェードをマップランプから取り外す。
3. バルブを取り外す。

マップランプ

12V 8W



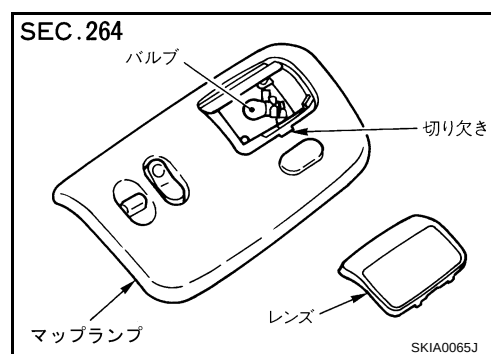
バルブ交換（サンルーフ付車）

JKS002VI

1. 切り欠き部に細いマイナスドライバー等を差し込み、レンズを取り外す。
2. バルブを取り外す。

マップランプ

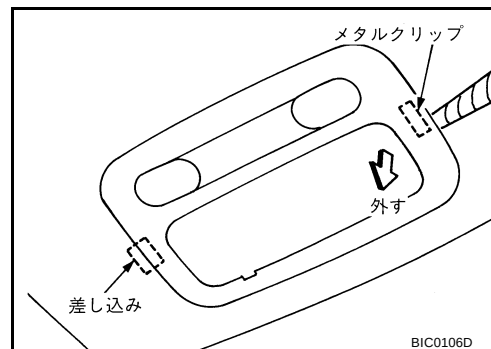
12V 10W



取り外し、取り付け（サンルーフ無車）

JKS002VJ

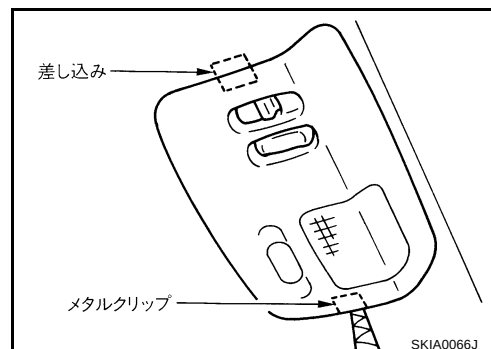
1. クリップドライバー等を使用して、マップランプのメタルクリップ部を押し取り外す。
2. マップランプのコネクターを外す。



取り外し、取り付け（サンルーフ付車）

JKS002VK

1. クリップドライバー等を使用して、マップランプのメタルクリップ部を押し取り外す。
2. マップランプ及び、サンルーフスイッチのコネクターを外す。



ラゲッジルーム ランプ

PFP:26410

バルブ交換

JKS002VL

詳細は、「ルームランプ」の[「バルブ交換」\(LT-30 ページ\)](#)を参照。

取り外し、取り付け

JKS002VM

詳細は、「ルームランプ」の[「取り外し、取り付け」\(LT-30 ページ\)](#)を参照。